

『Live119 映像伝送システム』について



『Live119 映像伝送システム』とは、通常の 119 番通報に映像を加えることで、より正確な情報をリアルタイムに伝えることができるシステムで、尾張中北消防指令センターにおいても運用開始いたしました。

通報者が撮影する災害現場の映像を消防指令員がリアルタイムに確認したり、消防指令員から応急手当を実施いただくための映像を送信するなど、迅速な現場活動に役立てています。

119 番通報の際、消防指令員が必要と判断したときに、Live119 を利用した映像伝送のご協力をお願いすることがあります。

協力のお願について

当サービスの利用には通報者の安全が確保されていることが前提となります。安全な環境が確認できれば、消防指令員から当サービスの操作方法について説明します。

尚、映像送信にかかる通信料金が通報者側にかかりますので、ご理解とご協力をお願いします。（通信料金は、ご契約の通信会社やご契約のプランにより異なります。）

操作手順

1. 消防指令員が通報者に対し、Live119 による映像伝送のご協力をお願いします。
2. 了承いただくと、消防指令員が通報者の電話番号宛てにショートメッセージ（SMS）を送信します。
※ショートメッセージ（SMS）を開く前に、電話の音声をスピーカーフォンに切り替えます。
3. メッセージを受け取ったら、記載された URL をタップします。
4. ウェブブラウザから Live119 が起動します。
※ブラウザは Android の場合「Chrome」、iPhone の場合は「Safari」をご利用いただく必要があります。
5. 撮影前の注意事項を確認します。問題がなければ承諾いただき次へ進みます。
6. Live119 ではマイクやカメラ、位置情報を使用します。使用の許可をして次へ進みます。
7. ビデオカメラボタンをタップして撮影を開始します。
8. 撮影している映像は消防指令員へ伝送されます。消防指令員が現場の状況を映像で確認します。

